

どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

砂防堰堤を
つくります地元
の声

・避難所に土石流が流れてこないように、対策をして欲しい。（地元住民）

事業の概要

- 事業箇所：長野原町与喜屋
- 事業内容：砂防堰堤 1基
- 事業期間：令和元年度～

事業前

- ◆ 渓流が荒廃しており、大雨等により土石流や流木が発生するおそれがあります。



事業前の状況

事業後

- ◆ 砂防堰堤の整備により、大雨等による土石流や流木の被害リスクを軽減します。



事業後のイメージ

成果を示す項目	実施前
被害を受けるおそれのある人家	10戸
被害を受けるおそれのある重要施設等	3箇所 (与喜屋公民館、屋内運動場、若人の館体育館)
被害を受けるおそれのある重要交通網	1箇所 (国道145号)

実施後(目標)
0戸
0箇所
0箇所

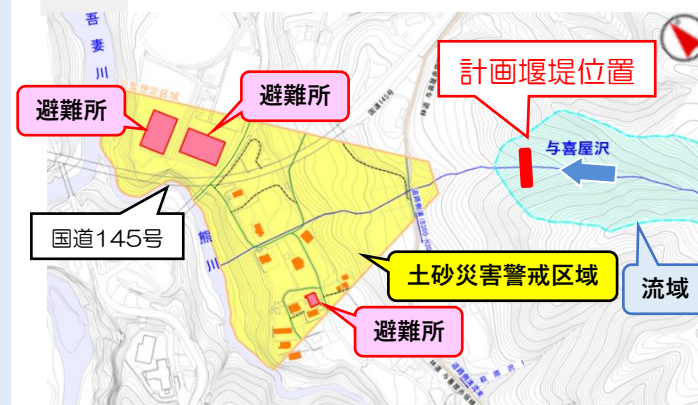
事業のすすみ具合

事業開始●

●事業完了



事業の進捗状況(令和7年3月末現在)



今、何をしているか

令和7年度は、砂防堰堤の工事を実施します。

